

「ふじみ地区自治会等連合会」



(構成)

自治会: 北の台第二、北の台第四、香風、栄、さつき会、深大寺東、深大寺東第一、野ヶ谷第二団地
団体: なかま・町づくり、タスクネット東京、野ヶ谷通りを考える会、エンピツ広場、住みやすい野ヶ谷の会

連合会は環境、安全、福祉、地域交流をテーマに活動しています。

地元を少しでも、安全で暮らし易くするために・・・



北部地域の交通インフラ整備について

深大寺北町、東町は交通不便地域に指定 ⇒ 移動を容易にする安定した便数の確保

実証実験: 週2日、1日7便
1時間1本(9時~15時)

- ・便数、運行日(増大) ⇒ 利用機会の創出
・路線バスとの接続 ⇒ 地域交通を補完
・他の交通との比較 ⇒ デマンド交通の運行実験

市の集計「1/28から10/7で2,004人」、1便約4人、1日平均27人(最大54人)
北町と東町間の利便性は一定程度実証できたが、変則的な一方通行の運行の為、帰路の不便さや運行日の少なさから、使い難さとして指摘する声も少なくない。

平成28年に交通不便地域として認定した後、令和2年にミニバスの大幅減便、1年間の準備期間を経て実現したのが、この実証実験です。

* 三鷹市では、定時定路交通(三鷹台地区)とデマンド交通(大沢地区)を同時に実証運行、地域ニーズの掘り起こしを開始した。



左: ルートの検討、右: ブランチ調布バス停



実証実験の利用者数

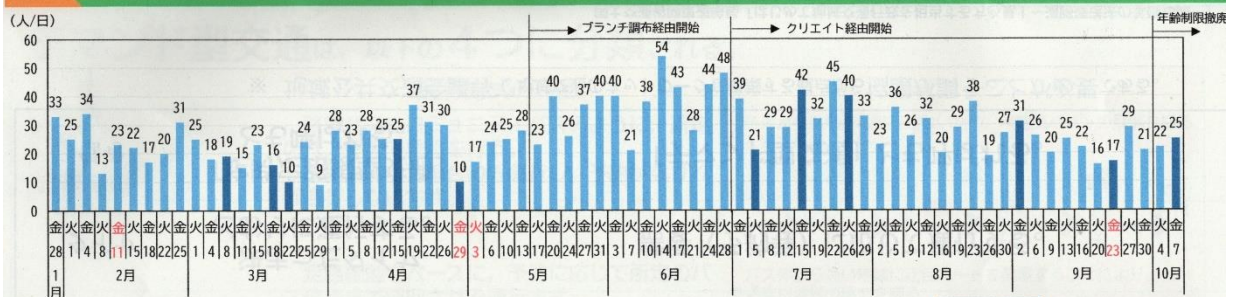


図1 延べ利用者数の推移(運行開始から令和4年10月7日まで) ⇒ 雨の日を表す

三鷹通り歩道(JAXA側)の拡幅を求めています。



三鷹通りの歩道は狭く坂道もあり、危険な個所が多い。

- ・歩行者、自転車はもとより乳母車、車いすには安心して交差できず、不自由であり地域からは事態打開の声が大きい。
- ・道路整備が進んでこなかった現実から、JAXA新研究棟建設に絡む事業として三鷹通り歩道の拡幅を望む声は多い。



北小通学路・見守りパトロール



交通安全：通学路の安全確保、車の通行規制

地域防犯：特に、下校時の子ども見守り

- ・市による通学路の整備はもとより、自治会や老人会など地域からの安全見守りの手助けが必要です。

- ・通学路整備では小学校を中心としたゾーン規制など、有効な手立ても考えられます。



(一社)全国道路標識・標事業協会「通学路・スクールゾーンの安全対策」

東京災害を意識できた・子ども映画会(スタディ・ルーム笠原)

映画：アニメ 東京マグニチュード8.0 (当日は1話2話、全11話)

日程：10月29日(土) 14:00～ 深大寺東第一自治会集会場

東京お台場に遊びに来た姉弟に突然襲う東京湾海溝型の大地震。地面が激しく揺れて、連絡橋は崩れ落ち、東京タワーは倒壊、一瞬にして全てが変わった東京。姉弟の自宅がある世田谷まで無事にかえる事が出来るのか・・・。

東京の防災を考えるアニメ映画、子どもと親御さんが災害について一緒に考える機会になりました。皆さんにも是非観賞をして頂ければと思います。



アニメ 東京マグニチュード8.0
協力：調布市社会福祉協議会

奥深大寺(北部地域)に開催されているイベント

地域で開催されているイベント紹介です。

- ・11月8日：ふれあいサロン(ランチ調布)：北ノ台まちづくりネットワーク
- ・11月13日：子ども食堂深大寺東町(深大寺地域福祉センター)：いも煮、おにぎり
- ・11月20日：ふじみまつり(クリップザふじみ)：ふじみ衛生組合、同まつり実行委員会
- ・11月23日：ふれあい朝市(深大寺保育園)：北ノ台まちづくりネットワーク
- ・11月27日：奥深大寺のファーマーズマーケット、コンサート(ランチ調布/いこいの広場、ふじみ交流プラザ)：ランチ調布、パッチワーク

